

書物刊行など文化事業も

意義大きい「駿府政権時代」

由来するもので、以後元和二年(一六一六)四月、七五歳で病没するまでの九年間、駿府は日本の政治・外交の中心となった。

筆者がすでに「同窓会報」一三〇号で紹介したように、この間、家康は駿府城築城とともに安倍川の水害から駿府の町を守るために、薩摩土手を築いて本流を市街地から西へ遠ざけて固定し、防火・農業用のための駿府用水を整備。更に慶長一四年(一六〇九)

より「大蔵一覽集」と「群書治要」の二種を刊行した。駿府版」と称し日本印刷史上名ならず文化の一大拠点ともいえるのであるが、日本史上、静岡の地が江戸時代初期、明治初期と文化的に日本の拠点となつた時代があつたことを織田元泰氏が「静岡学問所」に「明治初期には」

こうしてみると、家康在世中の駿府は、政治・外交のみならず文化の一大拠点ともいえるのであるが、日本史上、静岡の地が江戸時代初期、明治初期と文化的に日本の拠点となつた時代があつたことを織田元泰氏が「静岡学問所」に「明治初期には」



70歳 太平洋処女航海

「家康退隠四百年」に寄せて

織田元泰氏(72期)

織田元泰氏は「静岡学問所」に「明治初期には」

村田氏は、そのために三〇歳から体力の維持に心がけ、ヨットの技術を磨くために世界選手権にも出場、気象の勉強もして想定されるあらゆる事態に対応するシミュレーションを行い、その集大成

晩年の九年間 政治の中心地

今年、大御所徳川家康の駿府退隠四百年を記念して、静岡市では朝鮮通信使の再現をはじめさまざまな行事が計画されている。慶長一〇年(一六〇五)將軍職を秀忠に譲つた家康が、慶長一二年(一六〇七)三月、修築中の駿府城を居所として入城したこと

には「町割り」に着手し本格的にな城下町建設を行った。今日の静岡市中心部の骨格はまさにこの時に作られたのである。

朝鮮や明との関係修復を図る。家康は、秀吉の朝鮮出兵によって悪化した朝鮮や明との関係修復につとめ、一六〇七「貞観政要」などの「伏見版」を刊行しているが、駿府城内の最初の朝鮮からの親善使節

私共の年代になると、多くの人が社会の第一線から退いて、その中には、今迄の仕事以外のことに打ち込んで、充実した人生を送っている人も少なくない。油絵の勉強を始める人、日本百名山をコッソリ登っている人、四国八十八カ所の歩き遍路に旅立つ人

83期

卒業40周年 還暦も間近

「83期の自己紹介」私たちが83期は「団塊の世代」であり、高校時代は東京オリンピックを経験し、大学時代は大学闘争のピークを経験した全共闘世です。運動に参加した者も参加しなかつた者も、国について思い悩み、現在もその問題を多少は引きずりながら生活しているまじめな世代で

先般この同窓会誌(本年五月号)でも紹介された太平洋

として、瀬戸内海での三カ月にも及ぶ単独訓練を行うなど周到な準備を重ねられた。それは技術家として、企業人として一流の業績を挙げられた村田さんならではの強い意思の力があつたればこそと敬服の外はない。

70歳 太平洋処女航海」に敬服

村田氏著 河合代悟氏(70期) 読後感

半は御三家に分与され、「駿河には中村正直・津田真道ら当御譲本」といわれる。紀州・水戸一流の学者が教授陣を構成戸両家分については大半が散し、沼津兵学校とともに一時佚したといわれるが、尾張家分

読ませていただいた。私共の年代になると、多くの人が社会の第一線から退いて、その中には、今迄の仕事以外のことに打ち込んで、充実した人生を送っている人も少なくない。油絵の勉強を始める人、日本百名山をコッソリ登っている人、四国八十八カ所の歩き遍路に旅立つ人

その意味で、本書は、同年代の私達ばかりでなく、次に続くこれからのタイアを迎えようとする世代、そしてさらに若い世代にも、大きな希望と示唆を与えてくれると思う。



昔の少女、が勢ぞろい。団塊世代の多くは「次の人生、の岐路に立つ?」=浮月楼

卒業40周年 還暦も間近

「83期の自己紹介」私たちが83期は「団塊の世代」であり、高校時代は東京オリンピックを経験し、大学時代は大学闘争のピークを経験した全共闘世です。運動に参加した者も参加しなかつた者も、国について思い悩み、現在もその問題を多少は引きずりながら生活しているまじめな世代で

「70歳 太平洋処女航海」に敬服

村田氏著 河合代悟氏(70期) 読後感

半は御三家に分与され、「駿河には中村正直・津田真道ら当御譲本」といわれる。紀州・水戸一流の学者が教授陣を構成戸両家分については大半が散し、沼津兵学校とともに一時佚したといわれるが、尾張家分

また、ITに携わる須田君が各クラスの卒業写真などを映像に映し出し、みな「少女」の面影を懐かしみまし

こぼこ 「補聴器は魔法の小筐」

井口恵子さん(岡山県・74歳)

最後の一言が静かにホールに消えた。「ここまで聴くことができるの?!」。クラシックの演奏会を聴くことが喜びであった私は、補聴器によって再び音を取り戻し、感動の思いを蘇らせることができるようになったのだ。それまで、ちょっとした集まりなどで離れた席の人の話が聞こえなかったことで、話しに加われない寂しさから心も沈み、生来陽性だった私も集いが辛くなっていた。

今では補聴器のおかげで、普通の人々が普通に生活している輪の中へ溶け込めることができ、それがこんなにも素晴らしいことなのだと思心から感じている。(体験記キャンペーン優秀作品より)

CIC・マイクロカナル

オーティコン補聴器

100年余の歴史と豊富な種類があり、音ときこえも最高のトップメーカーです。聴力テスト、試聴、販売、アフターを全国の御自宅へ無料で出張致します。静岡関係者は特別割引致します。

(有)ライフケアセンター (代)太田良時宏(第71期)

〒425-0005 焼津市方ノ上192-3 TEL 054-629-0725、FAX 621-3664

外からはほとんど見えません

デルタ・人工知能搭載

斬新なタイプで見えません